

埼玉県山岳連盟 埼玉岳連報 53 号
 発行者 石倉 昭一
 発行所 連盟事務所 天野 賢一方
 〒333-0823 川口市石神 179-40
 編集人 岩井田正昭
 発行数 1600 部

埼玉岳連

埼玉県山岳連盟 創立 60 周年記念式典



撮影：UDAC 山口新二

『新年のご挨拶』



埼玉県山岳連盟会長 石倉昭一

新年あけましておめでとございます。
 皆さまにおかれましては、すこやかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃より当岳連の事業運営につきまして多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

今年は各地で雪の少ない冬となりました。雪が少なかったせいか年末年始の山岳遭難も前年度の同時期よりも少し減ったとのことで、遭難事故が減ったことはなによりですが、雪がないのも少し寂しい気がします。

さて、昨年は埼玉岳連にとって忙しい一年でした。7月の関東ブロック大会、創立60周年の記念事業、初めて手掛けた11月のトレイルランニング大会。

創立60周年の記念講演・式典・祝賀会も立派にできました。関係者の皆さん、ありがとうございました。

今年、2月に関東地区山岳連盟の総会を埼玉岳連が幹事岳連として上尾で開催します。8月には最後の60周年記念事業の海外登山。競技では、加須で1月のボルダリングジャパンカップ・4月のボルダリングワールドカップ、11月の第2回秩父&奥武蔵トレイルランニング大会があります。

また、山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝するという趣旨の、国民の祝日「8月11日・山の日」がスタートします。これについては埼玉岳連として「山」を盛り上げる何か記念事業をやればと思います。

今年もいろいろありますが、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとって明るく希望に満ちたものとなりますことをお祈り申し上げます。

岳連報 53 号 目次

- 1 p : 巻頭言『新年のご挨拶』石倉 昭一
- 2 p : 『創立 60 周年記念式典』記録報告
- 3 p : 同上 スナップ 写真集-1
- 4 p : 同上 スナップ 写真集-2
- 5 p : 同上 スナップ 写真集-3
- 6 p : 同上 スナップ 写真集-4
- 7 p : 同上 スナップ 写真集-5
- 8 p : 参加者ご芳名一覧、
- 9 p : 同上、実行委員会名簿
- 10 p : 第 6 回全国高等学校選抜 C 選手権
- 11 p : 参与会、新春懇親会、1 月理事会-1
- 12 p : 1 月理事会-2
- 13 p : 県内選手リザルト、専門委員会計画
- 14 p : 【事務局たより】・編集後書
- 15 p ~ 16 p 広告
ピラミットジャパン(株)・日本用品(株)・田中産業(株)

『埼玉県山岳連盟 創立 60 周年記念式典』



石倉会長挨拶

開催日 : 平成 27 年 11 月 28 日
 会場 : さいたま市浦和ワシントンホテル
 大宴会場『プリムローズ』

第一部・記念講演会 13:00~14:00

司会 : 加藤 富之 県岳連事務局長
 講師紹介 : 鈴木 百合子 県岳連海外登山委員長
 講演者 : 登山家 田部井 淳子
 演題「世界の山々をめざして」

講演終了後、記念撮影(表紙参照)

第二部・記念式典 14:10~14:50

司会 : 加藤 富之 県岳連事務局長
 閉式のことば : 県岳連副会長 相澤 重夫
 会長挨拶 : 県岳連会長 石倉 昭一
 来賓挨拶 : 日本山岳協会会長 八木原 罔明
 埼玉県体育協会副会長
 専務理事 三戸 一嘉
 埼玉県スポーツ振興課副課長 永井 一博

記念表彰 感謝状贈呈
 贈呈者 : 県岳連会長 石倉 昭一
 代表受賞者 : 県岳連参与 武井 正男
 受賞者謝辞 : 県岳連参与 中田 弘
 閉式のことば : 県岳連副会長 村岡 正巳

感謝状受賞者 敬称略、順不同

田中 文男、森下 健七郎、荒 史郎、平山 直人、
 新井 靖雄、福田 靖、村岡 正巳、大倉 至、武井 正男、
 中田 弘、平沼 伸一、柳下 明男、古峰 孝、内野 安登、
 恵 秀彦、亀田 泰二、斎藤 勝男、三ツ木 達男、
 山口 定男、柳原 政一、
 加須市長、秩父市長、小鹿野町長、田中産業、
 ピラミットジャパン、ニッポン、八海醸造、パンプ 1、エゾー、
 ロッククラブ川越、ベースキャンプ、ミストラル、深谷ビレッジ、
 佐藤 求、岩武 成秋、牧野 要雄、佐藤 博、
 松村 真理子、大野 文雄。以上 39 名



『ヴァイオリン演奏』 佐原 敦子

プロフィール

東京芸大・大学院修士課程修了、ウィーン国立音大
 大学院室内楽科修了、2004 年ウラル山国際ヴァイオリンコンク
 ル優勝。現在 東京芸大・大学院室内楽科非常勤講師

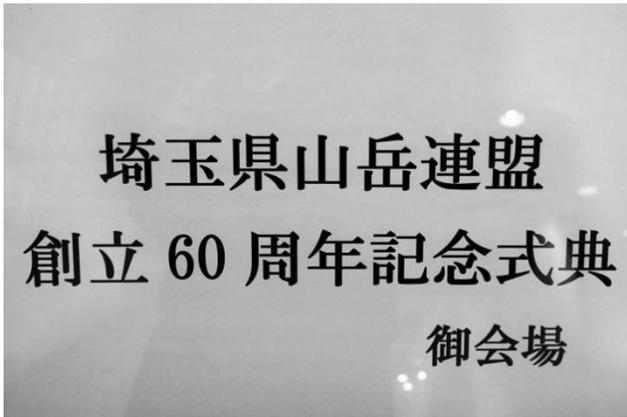
第三部・記念祝賀会 15:00~17:00

贈呈者 : 県岳連会長 石倉 昭一
 司会 : 長谷川 茂・県岳連 個人会員委員長
 開宴の言葉 : 県岳連副会長 加藤 富之
 会長挨拶 : 県岳連会長 石倉 昭一
 来賓挨拶 : 秩父市長(代) 新井秀弘
 小鹿野町長 福島 弘文
 加須市長(代) 小室 金弥
 祝電披露 : [ヴァイオリン演奏] エーデルワイス
 乾杯 : 県岳連名誉会長 田中 文男
 歓談 : 映像披露・[ヴァイオリン演奏] 合唱
 祝辞 : ベースキャンプ 平山ユージ
 Fun trails 奥宮 俊祐
 中締め : 県岳連顧問 森下 健七郎
 閉宴の言葉 : 県岳連理事長 天野 賢一

《スナップ写真集-1 》

敬称略

{第二部・記念式典}



[第一部・記念講演会]



ご来賓の方々



登山家・田部井講師による講演



県岳連・石倉会長他役員 司会 加藤副会長



基調講演「世界の山々をめざして」



日本山岳協会 八木原会長 来賓ご挨拶



ご自身の体験を熱く語って頂きました。



埼玉県体育協会 三戸副会長 来賓ご挨拶

《スナップ写真集-2 》

{第三部・記念祝賀会}



埼玉県庁 7 振興課 永井副課長 来賓ご挨拶



祝賀会開宴の挨拶 加藤副会長



感謝状贈呈式 代表受賞の県岳連・武井参与



秩父市長代理 新井市長室長 来賓ご挨拶



受賞者代表謝辞 県岳連・中田参与



小鹿野 福島町長 来賓ご挨拶



田部井ご夫妻・県岳連・田中名誉会長



加須市長代理 7 振興課小室課長 来賓ご挨拶

《スナップ写真集-3 》



乾杯 田中名誉会長



(右)群馬・佐藤理事長、ご来賓の皆さんと



会場一体となり「山の歌」の大合唱 (右手前)神崎顧問



吉田代表、野村指導委員長、三ツ木参与、堀江副委員長



日山協・坂口顧問を真ん中に美声をご披露



UD・A・Cの(右2人目)岩武会長と皆さん



素晴らしい伴奏で「夏の思い出」,「坊がつる讃歌」



祝賀会司会の長谷川個人委員長

《スナップ写真集-4》



日山協・松隈委員長と県岳連・柴崎理事



県岳連・金沢代表、鈴木百委員長、瀬藤委員長、田中理事



ヤマキ久保田所長、恵参与、松本JAC支部長



県岳連・秋元、本村、風間、高妻のみなさん



ご歓談 右から・坂口顧問、神崎顧問



(手前中) 茨城・二階堂会長



川越山の会五十雀 新井会長（左2人目）と皆さん



深谷山岳会 島田会長（右）と皆さん

《スナップ写真集-5》



茨城・椎名理事長(左端)、他の皆さん



右から日山協・松隈委員長、廣田常任、東京・西山委員長



総合司会 加藤副会長、ｱｼﾞﾄ 鈴木百海外委員長



県岳連 森下前会長による中締め



左から大山理事、平沼参与、熊谷会長の皆さん



閉宴のことは : 県岳連 天野理事長



日山協 八木原会長、内藤監事



ご退席の福島町長 お送りする田中名誉会長、森下顧問

写真提供 彩・岳悠会/笠原数浩、UD・AC/山口新二

『参加者ご芳名一覧』 敬称略・順不同

株式会社ハイ企画 田部井 淳子
 株式会社ハイ企画 田部井 政伸
 (公社)日本山岳協会 顧問 坂口 三郎
 (公社)日本山岳協会 顧問 神崎 忠男
 (公社)日本山岳協会 会長 八木原 圀明
 (公社)日本山岳協会 副会長・専務理事
 尾形 好雄
 (公社)日本山岳協会 副会長 亀山 健太郎
 (公社)日本山岳協会 監事 内藤 順造
 (公社)日本山岳協会 自然保護委員長
 松隈 豊
 (公社)日本山岳協会 自然保護委員会常任委員
 廣田 博
 茨城県山岳連盟 会長 二階堂 章信
 茨城県山岳連盟 副会長 田所 洋一
 茨城県山岳連盟 理事長 椎名 正明
 栃木県山岳連盟 会長 喜内 敏夫
 群馬県山岳連盟 理事長 佐藤 光由
 千葉県山岳連盟 顧問 植草 勝久
 千葉県山岳連盟 会長 関口 薫
 千葉県山岳連盟 理事長 岩崎 喜司
 東京都山岳連盟 自然保護委員長 西山 常芳
 神奈川県山岳連盟 会長 岡本 安夫
 山梨県山岳連盟 会長 古屋 寿隆
 山梨県山岳連盟 副会長 小宮山 稔
 山梨県山岳連盟 理事長 望月 啓治
 (公財)埼玉県体育協会副会長兼専務理事
 三戸 一嘉
 埼玉県 スポーツ振興課副課長 永井 一博
 埼玉県 スポーツ振興課 遠井 学
 加須市長代理 スポーツ振興課課長 小室 金弥
 加須市山岳連盟 野本 政之
 秩父市長代理 市長室長 新井 秀弘
 小鹿野町長 福島 弘文
 ピラミッドシヤン(株) 矢野 光之
 深谷クライミングウイレッジ代表 奥富 昭彦
 深谷クライミングウイレッジクライミング担当 師岡 謙一
 ベースキャンプ 平山 裕示
 (公社)日本山岳会 埼玉支部長 松本 敏夫
 甲武信小屋 山中 徳治
 埼玉県警察協力員 山中 豊彦
 山岳ガイド 佐藤 博
 ヤマケイ登山総合研究所所長 久保田 賢次
 ハイオリニスト 佐原 敦子
 アルパインクラブ 山遊人 大野 文雄
 山岳写真家 新井 靖雄
 加須市山岳連盟 松村 眞理子
 埼玉県山岳連盟 名誉会長 田中 文男

埼玉県山岳連盟 顧問 森下 健七郎
 埼玉県山岳連盟 参与 新井 宏司
 埼玉県山岳連盟 参与 大野 好司
 埼玉県山岳連盟 参与 武井 正男
 埼玉県山岳連盟 参与 平沼 伸一
 埼玉県山岳連盟 参与 山口 定男
 埼玉県山岳連盟 参与 亀田 泰二
 埼玉県山岳連盟 参与 古峰 孝
 埼玉県山岳連盟 参与 内野 安登
 埼玉県山岳連盟 参与 三ツ木 達男
 埼玉県山岳連盟 参与 恵 秀彦
 埼玉県山岳連盟 参与 斉藤 勝男
 埼玉県山岳連盟 参与 柳原 政一
 埼玉県山岳連盟 会長 石倉 昭一
 埼玉県山岳連盟 副会長 企画委員長 村岡 正巳
 埼玉県山岳連盟 副会長 相澤 重夫
 埼玉県山岳連盟 副会長 事務局長 加藤 富之
 埼玉県山岳連盟 理事長 天野 賢一
 埼玉県山岳連盟 副理事長 遺対委員長 瀬藤 武
 埼玉県山岳連盟 副理事長 宇津木 秀二
 埼玉県山岳連盟 競技委員長 土屋 正昭
 埼玉県山岳連盟 指導委員長 野村 善弥
 埼玉県山岳連盟 選手強化委員長 内海 信
 埼玉県山岳連盟 海外登山委員長 鈴木 百合子
 埼玉県山岳連盟 自然保護委員長 岩崎 繁夫
 埼玉県山岳連盟 広報委員長 岩井田 正昭
 埼玉県山岳連盟 個人会員委員長 長谷川 茂
 埼玉県山岳連盟 事務局 塩谷 壽子
 蕨市山岳連盟 会長 須賀 敬史
 蕨市山岳連盟 副会長 五十嵐 和幸
 蕨市山岳連盟 理事長 富士田 始
 グループ・ト・ピレ 代表者 倉持 聡志
 UD・A・C 代表者 岩武 成秋
 あゆむ山の会 代表者 佐藤 求
 桜草山の会 代表者 芝田 信子
 JR 大宮山の会 代表者 吉田 秀夫
 深谷山岳会 元代表者 塚越 国雄
 深谷山岳会 代表者 島田 富男
 深谷山岳会 代表者 相馬 英夫
 恵流峰会 理事 逸見 照三
 東部登高会 代表者 計良 寿彦
 エコ山の会 代表者 平塚 久米男
 蓮田山岳会 代表者 熊谷 潔
 無名山塾 代表者 金澤 和則
 川越山の会五十雀 代表者 新井 邦男
 川越山の会五十雀 代表者 高橋 正雄
 川越山の会五十雀 事務局 鈴木 正夫
 TMGC 代表者 竹腰 昌信
 山学同人比企 代表者 大山 光一
 彩・岳悠会 代表者 笠原 数浩

彩・岳悠会		秋元 淑子
川口市登山同好会理事		柴崎 英保
グループ・ト・ピオレ	理事	烏 辰克
UD・A・C	理事	山口 新二
浦和西岳友会	理事	渋谷 直克
桜草山の会	理事	堀江 伸子
壁稜山岳会	理事	石井 茂
越谷市山岳会		時田 勝蔵
東部登高会	理事	門出 郡平
エコー山の会	理事	岡 康行
高体連	理事	小茂田 利孝
UD・A・C		村木 克己
UD・A・C		村木 美佐子
大宮岳稜会	理事	田中 正行
大宮岳稜会		岩田 宏
大宮アルパ インクラブ		宮崎 隆樹
大宮山岳会		寺井 繁美
あゆむ山の会		秋庭 栄
浦和西岳友会		横田 誠
グループ・ト・アミ	事務局	風間 進
川口登山同好会		増田 修
グループ・ト・アミ		高妻 潤一郎
個人会員		本村 貴子
Fun trails		奥宮 俊祐
MAS		大倉 至

【下記のお祝いをお寄せ頂きました】

祝い花	雲取山小屋	新井 信太郎
祝 酒	(公社) 日山協 自然保護委員会	
	大宮山岳会	塩谷 壽子
	山梨県山岳連盟	
ご芳志	(公社) 日本山岳協会	
	埼玉岳連 参与	平沼 伸一
	川口市山岳連盟	
	川口市登山同好会	
	埼玉岳連 前会長	森下 健七郎
	熊谷山旅会	須川 健一
	雲取山小屋	新井 信太郎
祝 電	(公財) 日本体育協会	
	川口市山岳連盟会長	岩武成秋

創立60周年記念式典 実行委員会

実行委員長 天野賢一

記念式典祝賀委員会

天野 賢一、加藤 富之、野村 善弥、土屋 正昭、宇津木 秀二、長谷川 茂、塩谷 壽子

記念 60 座登山委員会

石倉 昭一、相澤 重夫、岩崎 繁夫、瀬藤 武、内海 信、野村 匠

記念誌編集委員会

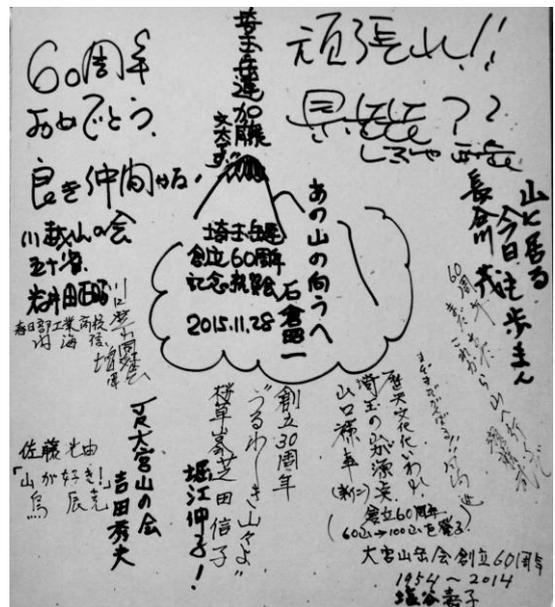
岩井田 正昭、村岡 正巳、鈴木 百合子
記念誌DVD葉 (B6/4pモノクロ) とDVDジャケット (両面カラー)

県岳連 創立 60 周年記念

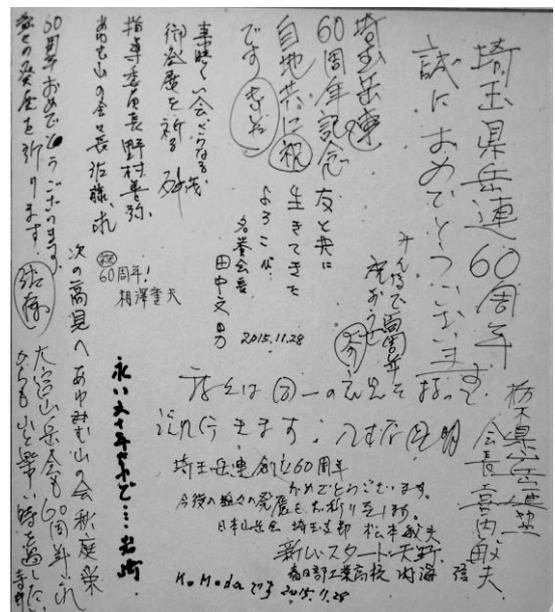
2016 年 8 月 (11p 参照)
「海外登山計画 サパント峰」他トレッキング
海外登山委員会：鈴木百合子、風間進、山際登志夫

県岳連 創立60周年記念

2015年12月20日
「奥秩父遭難者慰霊碑修復作業」報告書発行
秩父市山岳連盟 浅見豊



寄書き-1



寄書き-2

第 6 回全国高等学校選抜クライミング選手権大会



決勝に挑む (唯一人準決勝まで全完登)

12月23日(祝)、24日(木)の2日間に亘り埼玉県加須市民体育館にて開催された。年々参加都道府県が増えており、今年度は42都道府県(昨年41)から男子40都道府県(昨年36)、83校(昨年69)、109名(昨年104)、女子36都道府県62校(昨年60)、86名(昨年84)、合計195名(昨年188)の選手が出場した。昨年より県数で1、選手数で7名増加し、団体参加校も男子27校、女子22校と盛況であった。

「埼玉県勢の成績」上位8位

- 《リード男子》 1位：波田 悠貴、4位：大高 伽弥
6位：渡邊 海人
- 《リード女子》 1位：坂井 絢音、
- 《リード学校別》 1位：県立久喜工業高等学校
(波田悠貴+本間大晴)

埼玉県立久喜工業高等学校 波田悠貴

第5回、第6回全国高等学校選抜クライミング選手権大会と年の最後の大会で連覇出来たことは、非常に嬉しく感じます。去年のこの大会では、まだ先輩方がいらっしやったこともあり僕自身も先輩方に対しての挑戦という気持ちで臨むことが出来ました。

そのため第5回大会の優勝は嬉しい気持ちでいっぱいでした。しかし今年は、自分自身が最上級生の立場になるので高校の先生方の期待や周辺の方々の期待が、かなり大きかったです。去年の追いかける立場から追っ掛けられる立場になり予選から決勝まで大きなプレッシャーとなりました。ですから、今年の優勝はもちろん嬉しい物でしたが、それ以上にほっとした気持ちの方が大きかったです。ただ、欲を言ってしまうと最後の高校生大会でしたので決勝も最後まで登ることが出来れば良かったです。来年から私は大学へ進学しますが、この大会のお手伝いをしながら高校生達を違った立場で応援していきたいと思ひます。

この項「寄稿」は日本山岳協会・HPから転載。

写真は県岳連広報委員会撮影

平成27年度 埼玉岳連 参与会 敬称略

平成28年1月24日 pm1:00~2:30大宮NATULUCK会議室



参与会会場

出席者:

- (名誉会長)田中 文男、(顧問)森下 健七郎、
 - (参与)中田 弘、平沼 伸一、亀田 泰二、山口 定男、
 - 三ツ木 達男、新井 宏司。
 - (会長)石倉 昭一、(副会長)村岡 正巳、相澤 重夫、
 - 加藤 富之、(副理事長)瀬藤 武、(個人)長谷川 茂、
 - (広報)岩井田 正昭、(事務局)塩谷 壽子。
- 石倉会長挨拶の後、自己紹介の他、近況報告、各委員会の事業などを報告。



平成27年度 埼玉岳連 新春懇親会 敬称略

平成28年1月24日 pm3:00~5:00大宮スクエア



岳連代表挨拶 田中名誉会長

新春懇親会が大宮にて開催、相澤副会長の開会の言葉のあと石倉会長、田中名誉会長から新年の挨拶、ご招待者の皆さまを天野理事長が紹介、「来賓ご挨拶」を(加須市)綱川 敬蔵様、(県体協)三戸 一嘉様から戴き、「和歌山国体」成績の報告、選手、監督の紹介を天野理事長から。選手花束贈呈は塩谷評議員、堀江理事から本間選手、小林選手に手渡されました。森下顧問による乾杯の後、歓談。映像の紹介などを楽しんだあと、中締めを岩崎元郎さんから歌を交えて行い、閉会の言葉を津木副理事長にて終了。

《ご招待者》

- 綱川 敬蔵 ・加須市長(代理)生涯学習部長
- 三戸 一嘉 ・(公財)県体協副会長兼専務理事
- 高尾 周太郎 ・(株)バルコンコンピュータシステム 代表
- 田中 文男 ・県岳連名誉会長
- 小茂田 利孝 ・和歌山国体 総監督
- 宇津木 秀二 ・和歌山国体 成女監督
- 門間 希美 ・和歌山国体 少女監督
- 本間 大晴 ・和歌山国体少男選手
- 小林 由奈 ・和歌山国体少女選手

《県岳連出席者》

(顧問)森下 健七郎、(参与)中田 弘、亀田 泰二、三ツ木 達男、新井 宏司、柳原 政一、平沼 伸一、山口 定男、(会長)石倉 昭一、相澤 重夫、加藤 富之、(理事長)天野 賢一、(副理事長)瀬藤 武、(指導)野村 善弥、(自然)岩崎 繁夫、(広報)岩井田 正昭、(個人)長谷川 茂、(事務局)塩谷 壽子、(評議)熊谷 潔、(理事)笠原 数浩、柴崎 英保、山口 新二、堀江 伸子、石井 茂、(会員)秋元 俣子、風間 進、内海 時彦、浅香 聖成、寺井 繁美、岩崎 元郎。 以上 39 名

平成28年1月理事会報告

1 月 13 日(水)午後 7 時 30 分~北本市中央公民館

0 出席 石倉会長、相澤副会長、村岡副会長(兼企画)、天野理事長、瀬藤副理事長(兼遭対)、土屋(競技)、岩崎(自然)、岩井田(広報)、長谷川(個人)、柴崎(川口)、山口(UD)、渋谷(西岳)、門出((東部)、小高(アルム)、石井(壁稜)、岡(エコー)、小茂田(高体連)、柳原(小鹿野)、伊藤((防医)、笠原(彩岳)、塩谷・事務局(大宮)、加藤事務局長 計 23 名

1 開会挨拶 (相澤副会長)

新年あけましておめでとうございます。今年もいろいろありますがよろしくお願いいいたします。

2 会長挨拶 (石倉会長)

新年あけましておめでとうございます。各地では雪が少ない冬となりました。年末年始の登山では遭難は少なくなりましたが、雪がないのも寂しいものです。昨年は 1 年間忙しい年でした。7 月の関東ブロック大会、60 周年の記念事業、11 月の初めてのトレラン大会(協力)。夜の集まりは 11 回。60 周年記念式・典祝賀会も立派にできました。関係者の皆さん、ありがとうございました。今年 2 月は関東地区岳連総会、60 周年の海外記念登山で一区切りとなります。競技では 1 月の BJC、4 月の BWC、11 月 12-13 日の第 2 回トレラン大会。8/11 の山の日スタート。これについては、埼玉県岳連とし

て何かできればと思います。また、次年度は役員の改選となります。今年もいろいろありますがよろしくお願いたします。

3 報告

- ①12/11・第 2 回シェア強化担当者会議 小茂田氏
- ②12/12-13 平成 27 年度遭難防止研修・講習会 53 名参加スポーツ総合センター
- ③12/19・日尾瀬保護財団設立 20 周年記念シホシウム 講師:橋谷晃石倉・柳原参加日本消防会館
- ④12/23-24 第 6 回全国高等学校選抜クライミング選手権大会 男女計 195 名参加 加須市民体育館

4 協議

- (1)埼玉県山岳連盟創立 60 周年記念祝賀会・事後処理・反省等・記念品等の処理について
- (2)新春懇談会(参与会)について
 - ◆1 月 24 日(日) 午後 1 時~ 参与会
 - ◆1 月 24 日(日) 午後 3 時~ 新春懇談会
- (3)2/6-7 関東地区山岳連盟総会について
 - ・分科会のテーマ、議題、県内参加者の確定、役割分担等
- (4)埼玉県体育功労賞の推薦について
 - ・功労賞推薦者:恵秀彦氏(グループ・ト・アミ代表・日山協遭対常任、県レスキュー講師他)
 - ・スポーツ賞推薦者:波田悠貴(全国大会優勝第 6 回高校生大会)、是永敬一郎(アジア大会優勝)
- (5)後援依頼について
 - ・蕨市山岳連盟 2/12・金「山の自然保護を考えるつどい」講師:長谷川茂氏(個人会員委員長)
- (7)ボルダリング・ジャパノカップ /BWC 加須大会について
 - ①ボルダリング・ジャパノカップ について
 - ・名称:キョーリン製薬グループボルダリングジャパノカップ
 - 2016 1/30-31 加須市民体育館について
 - ②ワールドカップ・ボルダリングについて 4/23-24 加須
- (8)その他
 - ①平成 28 年度の「山の日」の取り組みについて
 - ②平成 27 年度 検討課題について
 - ◆山岳連盟会費(負担金)について
 - ③退会届 「さいたま市山岳連盟所属:浦和山友会」 ※ 12p 参照
 - ④理事の紹介「埼玉マウンテンクラブ」 (さいたま市山岳連盟)代表 高田良一氏

5 各部からの報告等

①指導委員会

- 1/16-17 積雪期登山講習会 那須
- 2/27-28 積雪期緊急避難講習会・研修会

②競技委員会

- 11/22-23 「FunTrails100K Round 秩父&奥武蔵」 飯能・日高・秩父

- 11/29 コバトクライミングカップ 加須市民体育館
- 12/5-6 アイスクライミングジャパンカップのプレ大会に参加協力※来年は本大会開催長野県川上村
- 12/23-24 第 6 回全国高等学校選抜クライミング選手権大会加須市民体育館
- 1/23-24 平成 27 年度日山協競技部ブロック別研修会(関東ブロック)山梨県昭和町
- 1/30-31 キョーリン製薬グループ presents ホルダリングジャパンカップ 2016 加須市民体育館
- 4/23-24 IFSC ホルダリング・ワールドカップ 加須大会

③選手強化委員会

- 11/22 第 2 回関東小中学生選抜クライミング選手権大会茨城県鉾田市
- 12/23-24 第 6 回全国高等学校選抜クライミング選手権大会加須市民体育館
- 1/17・日プ ラチキッズ 体験会 1 川越ロッククラブ
- 2/ 7・日プ ラチキッズ 体験会 2 川越ロッククラブ
- 1/30-31 キョーリン製薬グループ presents ホルダリングジャパンカップ 2016 加須市民体育館
- 今後も、月 1 回のペースで強化練習会を実施。

④遭難対策委員会

- 12/12-13 平成 27 年度遭難防止研修・講習会※53 名参加スポーツ総合センター
- 1/16-17 積雪期登山講習会 指導委員会と共催那須
- 1/29-31 日山協レスキュー講習会土合
- 2/27-28 積雪期緊急避難講習会・研修会 指導委員会と共催 谷川

⑤自然保護委員会

- 2016.2/20-21 自然保護指導員研修会・講習会小川元気プラザ
- 2016.9. 日山協第 40 回自然保護委員総会開催刈ヶ

⑥海外登山委員会

- 11/19 日山協・海外登山懇談会『マイク・リベッキー講演会』刈ヶ記念青少年総合センター
- 12/5 栃木岳連・2015「海外登山の集い」!!『増本亮講演他』さくら市
- 12/15 例会(忘年会)さいたま市
- 2/13-14 日山協・第 54 回海外登山技術研究会刈ヶ記念青少年総合センター
- 2016 年 8 月「60 周年記念海外登山&トレッキング隊」計画インド・サトパント峰 7,075m
- 2016 年 6 月『山本正嘉講演会』,7 月富士山頂高所順応訓練,8 月インド海外登山

⑦ジュニア委員会

- 2016/02/13 平成 27 年度ジュニア・普及情報交換会

BumB ぶんぶ<東京スポーツ文化館>

⑧広報委員会

- 60 周年記念誌(DVD)の編集・発行
- 広報誌第 53 号の編集 1 月末発行予定 60 周年、高校生大会、トレラン、新春懇談会等 16p

⑨企画委員会

- 60 周年企画として、「クラブデータベース」の作成、クライマーズ・インタビュー、動画の編集他
- 2016/01/05JC・WC 実行委員会加須市民体育館
- 2016/1/30-31 ホルダリング・JC 加須市民体育館
- 2016/4/23-24IFSC ホルダリング WC 加須大会
- ◆「FunTrails100K Round 秩父&奥武蔵」大会

⑩個人会員委員会

- 12/ 4・金委員会シノ大宮
- 個人会員委員会事務局:笠原氏(彩・岳悠会)、平成 27 年度後期事業計画・委員名簿・会員名簿の整理
- 12/25・金委員会シノ大宮
- 1/14・木例会※今後、毎月第 2 木曜日に例会を開催
- 2/21・日個人会員親睦山行「長瀬アルプスから宝登山」

⑪事務局

- 11/15・日川口市登山同好会創立 40 周年記念式典川口市立青木会館
- 11/30・月 13:30~15:00「SAITAMA・ワールドスポーツ推進委員会」の設立総会浦和ロイヤルインズホテル
- 関東地区山岳連盟総会の事前調査と報告、正式要項の発送について
- 県体協・加盟団体協議会委員の選出について
- 公認クライミング 審判員、ルートセッターの登録・資格更新手続きについて
- 1/16・土 13:00~日山協・新春懇談会石倉会長他参加
- 1/30・土 17:00~「2016 年都岳連新春の集い」石倉会長参加東京グランドホテル 3F
- 2/27・土 13:30~16:00 第 6 回日本山岳遺産サミット講師:中村浩志 岩井田参加
- 2/27・土 13:30~茨城県山岳連盟創立 60 周年記念式典・祝賀会 石倉会長・相澤・村岡副会長・天野理事長参加
- 「山の日」制定全国会議 1/8 の新聞記事について
- 「群馬県も山のグレードインク」作成新聞記事について
- 「長野県の登山届け提出義務の条例制定」本年 7 月から・・・等について

⑫閉会挨拶 (村岡副会長)

新年初の理事会、ご苦労様でした。

9月～28年1月 県内選手リザルト 8位以内記載

H27-9/7 **世界ユース・アルコ大会 リード**
 ジュニア男子・3位:是永 敬一郎、7位:波田 悠貴

H27-10/3～5 **第70回和歌山国体** (広報誌52号掲載)

H27-11/22 **第2回関東小中学校選抜クライミング選手権**
 男子総合8位鶴 隼人(中学生7位)、女子総合12位
 小池 はな(小学生6位)、14位 須見真絢(中学生7位)

H27-11/24 **アジア選手権大会 中国 寧波大会**
 リード男子・1位:是永敬一郎

H27-29 **第28回県体コバトロープクライミングカップ**
 リードミドル :県体1位/総合4位 木村大夢
 県2位/総6位 阿部貴裕、県3位/総8位 平岡寛仁
 リードヒギナー :県体1位/総合2位 野部七海
 県2位/総3位 服部淳、県3位/総4位 小澤竜也
 リードジュニア :県体1位/総合1位 猪鼻碧人
 県2位/総3位 小池はな、県体3位/総4位 石井幸宣
 トップロープキッズ :県体1位/総合3位 伊藤 啓剛
 県2位/総4位 大嶋唯花、県3位/総6位 真下奈瑠
 トップロープ一般:県1位/総2位 川端久美子
 県2位/総3位 佐々木斗和、県3位/総4位飛鳥 幸祐

H27-12/7 **アジアユース選手権大会2015マレーシア大会**
 ジュニア男子リード 2位:波田 悠貴、5位:是永 敬一郎
 ジュニア男子ボルダリング 2位:波田 悠貴
 ユースB男子ボルダリング 1位:中村 颯人

H27-12/23～24 加須市民体育館 ※8p参照
第6回全国高等学校選抜C選手権大会



『埼玉県山岳連盟創立60周年記念登山計画』

主 催：埼玉県山岳連盟
 主 管：埼玉岳連海外登山委員会
 期 間：①サトノ登山隊 (6～70万円)
 (費用) 平成28年8月6日～30日 (25日間)
 ②カボントレッキング隊 (25～30万円)
 平成28年8月6日～14日 (9日間)

応 募：県内公募による。
 ①国内冬山登山経験者
 ②一般登山経験者 (冬山未経験者可)

応募締切：平成28年2月末
 問合せ先：海外登山事務局 風間進 090-3235-3093



『日本山岳遺産サミット』 特別後援 中村浩志氏

主 催：日本山岳遺産基金 株式会社山と溪谷社
 開催日時：2016年2月27日 13:30～
 開催会場：千代田区神田神保町1-105神保町三井ビル
 申込締切：2月19日 ※先着80名受付終了
 ※詳細問合せは広報・岩井田まで090-2144-9791

専門委員会・計画 [28年2月～28年5月]

指導委員会
 2/27-28 積雪期緊急避難講習会・研修会

競技委員会
 4/23-24 IFSC ボルダリング・ワールドカップ 加須大会・加須市民体育館

選手強化委員会
 2/7 プラチキッズ体験会 2 川越ロッククラブ

遭難対策委員会
 2/27-28 積雪期緊急避難講習会・研修会 指導委員会と共催 谷川

自然保護委員会
 2/20-21 自然保護指導員研修会講習会小川元気プラザ
 9/ 日山協第 40 回自然保護委員総会開催オセ

海外登山委員会
 2/13-14 日山協・第 54 回海外登山技術研究会オシビック記念青少年総合センター
 6/ 『山本正嘉講演会』、7/ 富士山頂高所順応訓練、
 8/ 「60 周年記念海外登山&トレッキング隊」計画イト・サトノト峰 7,075m(別掲)

ジュニア委員会
 2/13 平成 27 年度ジュニア・普及情報交換会 BumB ぶんぶ<東京スポーツ文化館>

広報委員会
 3/ 広報委員総会「次年度スケジュール作成」他
 5/30 「広報誌 54 号」発行

企画委員会
 4/23-24 IFSC ボルダリング WC 加須大会

個人会員委員会
 2/18 2月例会 大宮シーノ
 2/21 個人会員親睦山行「長瀬アルプスから宝登山」
 3/10 3月例会 大宮シーノ
 4/14 4月例会 大宮シーノ
 4/29 4月月例山行・二子山開山式
 5/11 5月例会 大宮シーノ

事務局
 2/6-7 関東岳連総会・埼玉 上尾スポーツ
 2/10 常任理事会 北本
 2/27 第 6 回日本山岳遺産サミット講師:中村浩志
 2/27 茨城県山岳連盟創立 60 周年記念式典・祝賀
 3/9 理事会 北本
 4/17 評議員総会



cobaton

【事務局便り】

退会のお知らせ

「さいたま市山岳連盟所属：浦和山友会」
埼玉県山岳連所属浦和山友会は2015年12月31日付けを持って解散しました。よって、埼玉県山岳連盟を退会させていただきます。お世話になりました」。

浦和山友会代表 関根喜昭

※創立年は不明、昭和33年（1958）8月の雲取山～雁坂峠、最初の合宿記録があり、この当時と思われる。

山行範囲は広く、北ア、剣岳、八ッ岳、谷川岳、秩父周辺など多岐に渡る記録を散見、典型的な職域山岳会で初代代表は野中武男氏、その後永らく大野幾雄氏（元・県岳事務局長、浦和市岳連副会長、日山協国体常任を歴任）が指導していたが氏の退職に伴い、創立時の「浦和市役所山岳部」から「浦和山友会」に改名し新代表にバトンタッチした。

『浦和市岳連30周年記念・ふみあと』から一部抜粋。
この項 広報/岩井田

新理事の紹介

さいたま市山岳連盟に加盟
「埼玉マウンテンクラブ」代表 高田良一氏

「8月11日・山の日」の取組みについて/委員会案

1月18日 大宮ｼｰﾉ 実行委員会 開催
実行委員会：石倉会長・相澤副会長・長谷川個人委員長・山口理事・田中名誉会長

取組み内容について（各種ﾊﾞﾝﾄ案）

- ①秩父「羊山公園」または、横瀬をメイン会場として、8/11に「講演会」、「トークショー」開催。
- ②親子キャンプ・野外活動のﾊﾞﾝﾄを開催。8/11-12等泊まり込みの事業。
- ③その他ﾊﾞﾝﾄで「記念ﾊﾞｯｼﾞ」や「ゴミ袋」等作成配布、各種事業に「山の日制定記念」の冠をつける。
4/29「山の日」制定記念：二子山開山式
6/5「山の日」制定記念：清掃登山
8/11各地区で一般市民対象の「市民ﾊﾞｲｷﾝｸﾞ」、「登山教室」を開催 などを今後検討、協議していく。

〔編集後書〕

昨年末の忙しさは例年がない、国体、60周年記念、高校生C大会、新春懇親会、関東ﾌﾞﾛｯｸ総会など行事が目白押しで、ましてや現役で仕事抱えての一部役員の方々は寝食忘れての大活躍。次年度の評議員総会やワールドカップ大会も直前、来年度は若い役員が全面で活躍出来る様に交代、支援したいもの。 m.

取り扱い製品

- ・クライミングウォール
ピラミッド、アントレプリーズ、当社オリジナル
- ・ホールド
アントレプリーズ、草ホールド、Wall Street
- ・オートビレイシステム
TRUBLUE

クライミングウォールの設計、施工と
ホールドなどの関連製品の販売をおこなう会社です。

ピラミッドジャパン株式会社

〒357-0062 埼玉県飯能市永田387-5
Tel:042-980-5650 Fax:042-971-6780
URL: <http://pyramide-japan.com/>
Mail: pj-info@pyramide-japan.com

ホールドのご用命は<http://hold-market.com/>へ



MADE IN ITALY
Dolomiti Val di Fiemme



フルグレインヌバックレザーブーツ 本革 + 特許ソール 新装着!!

バージョンアップ

長期縦走向け
マウンテンブーツ



インパクトブレーキシステムソールを新たに装着!



従来のフラットソールからバージョンアップ!
ブロックごとに独立した角度が違う形状が
効果を発揮!

クッション効果により 疲労軽減

衝撃吸収力UP

上り・下り
グリップ力UP



関節の疲れを軽減



高品質フルグレイン・ヌバックレザー2.6mm

イタリアの高品質で堅牢なフルグレイン・ヌバックレザーを惜しみなく使い履き込む程に味が出る革本来の良さ。



V字カット アンクルパット

足首の保護と歩きやすさを両立。下りでもアキレス腱にかかる負担を軽減。



ラバーバンド

幅広のサイドラバーを全周させ、補強。ハードなロングトレイルにも対応。

バルディフィメ GORE-TEX IBS

サイズ 23cm~27.5cm
WT 約625g(1/2)



限定モデル 税込 **39,800円**

中底には、天然皮革を使用。
靴内の汗を吸い込み外に
放出するためムシにくく快適。



〈断面図〉



本場イタリア製 チロリアンシューズ

履くほどに味が深まる
天然皮革オイルレザー使用モデル

袋ペロ構造で足全体を
しっかりと包み込みます。

モカの部分は、職人による
手縫い仕上げ。



限定モデル 税込 **25,800円**

山の“3種の神器”ザック・山靴・雨具は安心の専門店です!!

登山用品や
お得な情報満載!

WEB SHOPもご利用ください

～割引クーポン、おトクな情報をお届けします。～

はじめての
山登り
応援します!

メルマガ会員
募集中! 登録無料

<http://www.nippin.co.jp>

ニッピン 検索

ニッピン

は、
秋葉原に登山用品専門の
お店を構え、半世紀以上。

facebook twitter

秋葉原 ニッピン

【営業時間】
AM11:00～PM7:00
(定休日/毎週火曜日)
※繁忙期は、無休

本店 〒101-0021
東京都千代田区外神田3-11-11

☎ **03(3253)1431**

神田小川町店 〒101-0052
東京都千代田区神田小川町3-2

☎ **03(3233)4121**



ALP K2®

ここ数年、登山ブームが続いております。
 市民ハイキングやバスツアー登山も盛況のようです。
 このところ遭難事故も多発しております。
 グループでの山行のためにも、あなた自身のためにも、
 今、動脈血の酸素量がどの位なのか、脈拍数はどの位なのか、
 正確な機械で測定してみてください。
 日本山岳協会創立50周年記念の際に特別提供した
パルスオキシメーターを埼玉県山岳連盟支援のために、
 更に特価でご提供致します。



季節の変わり目です。親しい方にデジタル血圧計を差し上げたらいかがでしょう。
 超特価でご提供できます。お誕生日、結婚式、お歳暮、クリスマスプレゼントなど、
 用途に応じて対応させていただきます。
 もちろん山行に持参できる小型タイプもございます。



登山行動中や野外活動中に本格的な聴診器はいかがでしょう。
 樹の幹に聴診器を当ててみると、色々な音が聴こえてきます。
 葉の擦れる音、遠くの小川の音。虫の声、鳥の声。
 樹はまるでパラボラアンテナのように色々な音を集めます。
 ご家族のペットの心音を聴いてみるのもいいでしょう。
 人間とは違った鼓動に新しい発見があるでしょう。
 ぜひトライしてみてください。

埼玉県山岳連盟の活動を応援している田中産業株式会社は1969年の創立。
 世界80数カ国に製品を輸出しております。



- **パルスオキシメーター**
- **歩数計**
- **デジタル血圧計**
- **聴診器**
- **その他医療器全般**

ALP K2® 田中産業株式会社

本社
 113-0033 東京都文京区本郷3-16-3
 TEL 03-3814-7181 FAX 03-3814-7177
 Eメール alpk2@joy.hi-ho.ne.jp

弊社はISO13485を
 取得致しております